

## 平成28年度中央区文化推進事業助成決定事業 (平成29年度実施事業) の評価結果

### 【総合評価】

- 1 平成28年度に選定し、平成29年度に実施された文化創造・発信事業4件及び文化団体活動1件について、おおむね事業計画に沿って実施されており、当初予定した事業目的を達成している。
- 2 文化創造・発信事業の事業者は、中央区文化推進事業助成審査会における中間報告会(平成29年7月開催)や最終評価報告会(平成30年3月開催)に出席し、自身で実施状況等の説明をすることで、審査会委員からの専門的な助言を事業運営に直接活用できるとともに、次年度以降の事業展開に向けた構想づくりの契機とできた。
- 3 文化創造・発信事業4件はいずれも中央区の歴史と伝統により培われた文化事業であり、今後さらに中央区の新しい文化の創造や発展につながることができるものである。  
また、文化団体活動1件も地域に根づく芸術文化等を長年にわたり振興・発信している団体であり、いずれの文化創造・発信事業や文化団体活動も、本助成により、本区の文化振興の推進に一定の成果が認められた。  
今後、事業のさらなる継続発展に向けて、区内の関係団体や他の文化事業者とも連携を図るとともに、後継者づくりなどの人材育成にも取り組んでいくことが必要である。
- 4 各事業の成果

#### (1) 文化創造・発信事業助成 4件

##### 築地場外市場「築技」動画制作(映像化)プロジェクト

職人であり、目利きである築地場外市場の人々の磨かれた技などをインパクトのある美しい躍动感みなぎる映像と現場の臨場感あふれる音響効果で紹介した動画（2種類）を制作した。これらを国内外に発信することにより、わが国を代表する食文化の拠点として活気とにぎわいを育んできた築地の魅力を広く知ってもらう機会を提供することができた。

##### 合唱組曲「中央区賛歌」プロジェクト

三世代参加型の合唱団創立10周年を記念し、中央区の歴史・伝統・文化をテーマ

に企画・制作したオリジナルの合唱組曲を、国の重要文化財に指定されている築地本願寺本堂で、室内オーケストラ等と一緒に披露（無料）したことにより、音楽の楽しさを体感するとともに、中央区にふさわしい文化芸術を広げ高めていく機会を提供することができた。

### **新富座こども歌舞伎10周年記念例大祭公演**

歌舞伎にゆかりの深い中央区の子どもたちが、地元の人たちの指導や企業の協力を得ながら歌舞伎（新演目を加えた四本立て）の稽古を重ね、鐵砲洲神社の例大祭に合わせて、鉄砲洲児童公園に特設舞台を組み10周年記念として公演したことにより、古典芸能への関心を深めるとともに、歌舞伎をふるさとの伝統文化として根付かせていく機会を提供することができた。

### **次世代の子どもたちにつなげよう浜町音頭（保存会70周年記念事業）**

浜町音頭保存会結成70周年を迎えるにあたり、子どもたちに難しいと言われる踊りや三味線などを習得・育成する取組を新たに行い、その成果を地元の日本橋劇場で公演したことにより、地域の方々に愛され続けてきた「浜町音頭」等を歴史のある地域の伝統芸能として次世代に承継するとともに、地域コミュニティの活性化にもつながる機会を提供することができた。

（2）文化団体活動助成 1件

### **中央区交響楽団第23回定期演奏会・2017冬のコンサート**

地域に根ざしたアマチュア・オーケストラとして地元の音楽ホールで定期演奏会等を開催し、日々の練習成果を発表した。公演では、中学生以下を無料、未就学児の親子も入場可能とするほか、2017冬のコンサートでは、区内小学校を卒業（平成29年3月）し、現在モスクワに留学中で世界を舞台に活躍している若手ピアニストと共に演奏するなど、次世代を含めた幅広い年齢層の区民等が気軽にクラシック音楽を楽しむ機会を提供することができた。